

<平成 23 年度 専攻科保育専攻第二部教育課程>

授 業 科 目	講義・演習 ・実習の別	単 位 数		授業 回数	前期・後期 の 別	備 考
		必修	選択			
音 楽 療 法 概 論	講義	2		15	前期	集中講義とする。
音 楽 療 法 演 習 I	演習	2		15	前期	1コマ
音 楽 療 法 演 習 II	演習	2		15	後期	1コマ
身体表現及び即興演奏法Ⅰ	演習	2		15	前期	1コマ
身体表現及び即興演奏法Ⅱ	演習		2	15	後期	1コマ
器 楽 活 用 法 I	演習	2		15	前期	1コマ
器 楽 活 用 法 II	演習		2	15	後期	1コマ
音 楽 療 法 実 習	実習	2		30	後期	学外実習とする。実習時期は本人及び実習先の都合による。 休祝日での実習も可。また勤務園又は勤務施設等での勤務の中での実務実習も可。実習にあたっては事前に実習計画書を提出し、担当教員の承認を得なければならない。
歌 曲 演 習 I	演習		2	15	前期	1コマ
歌 曲 演 習 II	演習		2	15	後期	1コマ
音 楽 と 心 理	演習		2	15	後期	集中演習とし、後期 10 月から 12 月の土曜日に 1 日 3コマで計 5 日間開講する。
環 境 音 楽	演習		2	5	前期	夏季 7～8 月に集中演習 5 コマ分及び環境音楽 CD の自学によるレポート提出による業績評価とする。
障 害 児 保 育	講義		2	15	後期	これらの科目はメディアを利用した履修システムにより単位を認定する。 ただし福祉心理学科及び保育科第一部の科目履修をもって充当することも認める。 もしくは学科で履修した同一科目の単位については単位を認定することがある。
障 害 児 の 心 理	講義		2	15	前期	
障 害 者 の 心 理	講義		2	15	後期	
障 害 者 福 祉 論	講義		2	15	後期	
老 人 福 祉 論	講義		2	15	後期	
医 学 概 論	講義		2	15	後期	
精 神 保 健	講義		2	15	前期	
課 題 研 究			2	—	通年	
						課題研究レポート提出により評価する。もしくは自分で研究したい課題に関する他学科又は単位互換協定校の科目履修とする。